

信愛園通信

令和元年
(2019年)

第12号

6月1日発行

広報紙

社会福祉法人 北摂信愛園

発行者/社会福祉法人 北摂信愛園

〒563-0217

大阪府豊能郡豊能町川尻 72-5

TEL:072-739-0456

FAX:072-739-0457

[ホームページ]

<http://www.hokusetsu-shinaien.or.jp/>



2019.4.21

皆で楽しく歌やダンス!

お花見

最後はやっぱり
のせのせマーチ♪

お菓子は保護者会
よりいただきました

晴天に恵まれたお花見当日。今年度初めての行事ということで、利用者の皆さんも朝から首を長くして待っておられました。当日を迎えるまでに食堂内の桜の飾りつけを手伝ったり、歌を練習したりと、皆さんこの日をとっても楽しみにされていました。

おやつは保護者会よりいただき、皆さん美味しそうに頬張っていました。皆で春の唄を歌う時には、自ら前に立ちマイクを持って気持ちよさそうに歌う利用者の方もいらっしゃいました。最後の物当てゲームでは、保護者の方も手をあげて答えて下さり、利用者さん・保護者さん共に楽しんでいただけたようでした。

支援員 速水麻樹

調理実習



どうぞ召し上がれ～

ふれあい交流会



地域のイベントです！

外出



う～ん、星いくつかな...

北信愛園 春のアルバム

3月～5月の外出・活動・イベント等の写真を掲載します！



ふう、いい汗かきました



亀岡でピクニック！



能勢のカフェでゆっくり



足取りも軽くなります！



浄瑠璃シアターでコンサート



外食は格別の喜び

2019/04/30

畑もはじまりました～



ハウレンソウは失敗か…



作業



ヤドカリのエサをつくるぞ～

うまいでしょ！

外での活動が気持ち良い季節になりました！



日常



大切なのはコミュニケーションです。

ここは砂浜！？



ボランティアさん

たくさん盛り上げて下さいました！



皆さん、興味津々です！

毎月末にボランティアの方をお招きし、利用者さんと一緒に楽しめるプログラムを行なっていただいています。

3月は歌体操をしていただきました。元気な3名のボランティアさんが来て下さり、利用者さんは思い思いに楽しんでいました！



楽しみ方は自分次第！



平成31年度（2019年）社会福祉法人北摂信愛園 基本方針・事業計画

(1) 基本方針**一. 人権の尊重**

全ての人々の基本的な人権尊重のもと、利用者の有する能力や個性、特性に応じた適切な支援を行い生きがいと潤いのある生活の場を提供します。

二. サービスの質の向上

権利の主体者である障害を持つ方一人ひとりの要望や可能性を支援計画に反映させ、一人ひとり適切なサービスと自立に向けた支援を提供します。同時に質の高い支援を提供できるようにするために、職員の研修も含めスキルアップを進め支援力を高めます。

三. 住環境の整備

高齢障がい者及び強度行動障害を持つ利用者の増加に伴い、個々の利用者に応じた支援が難しくなってきたことに鑑み、個々の特性に合わせた施設の整備・備品、機材の充実を進めます。

四. 地域との連携

社会福祉法人としての社会貢献の必要性に鑑み、地域貢献を進めるとともに地域との連携を図りあらゆる機会を通じて地域との交流を深めていきます。また、障害を持った方が地域で生活していけるような環境作りに努めます。

五. 職員が働きやすい環境の整備及び有能な人材の育成

職員が働き甲斐と一体となって目標に邁進できる職場環境づくりに努めるとともに、研修等への参加機会を積極的に提供し、職員の資質向上及び人材の育成、更には人員の確保に努めます。

(2) 重点目標**一. 理事会・評議員会の活性化**

平成29年度より施行された社会福祉法の改正・法人改革の趣旨を十分に理解し、理事会及評議員会にあっては、其々の役割に応じて、法人を運営・執行・チェックする機能を高めるべく、事業所の運営全般に積極的にかかわり、事業所への指導も含め、経営全般やコンプライアンスに反する事案が起きないように深く関与を強めていきます。

二. 理事運営会議の開催

事業所の状況を絶えず把握し、機動的に行うために委員構成の変更を行った理事運営会議を定期的開催し、施設長及び幹部職員に事業所の現状を質し、必要に応じて指示を行うと同時に重要な案件があった場合は、理事会・評議員会にて審議を行います。

三. 住環境の整備

現本館に移転後、16年が経ち、利用者はそれに伴い高齢化すると同時に、新しく入所された利用者は強度行動障害を持つなど、利用者の障害状況が変化してきており、利用者全体の支援や安全性の確保が難しい状況になってきています。

このことを踏まえ、建物の整備、利用者の特性に合わせた改修を行っていく必要があります。

また、館内外の美化活動を利用者の個別支援と併せて取り組む美化委員会については、職員・利用者が一緒になって取り組む事で、環境美化に加えて利用者の可能性を引き出し、その後の支援にも反映する取り組みでしたが、日常活動に組み入れる事で、発展的解消とします。

次に、将来に向けて、機能的でゆとりを持った生活を送るための新館建設が必要であることから、基金への繰り入れと事業の計画化を進めます。

四. 職員の確保及び質の向上

平成30年度は少人数による本音でのグループワーク研修を行ってきました。

職員の悩みや不安、戸惑いなどを抱えての支援の報告も多く出されました。これらの意見等を基に解決策や組織的取組へと発展させることができました。

今後も、過去の虐待や不適切支援の検証を一面的に行うのではなく、その背景をも見据えた検証を行い、さらには、虐待防止の取り組みから「より良い支援」に向けた取り組みへと発展・強化を図ります。

一方、職員の支援力の向上やストレスの軽減が不可欠です。職員が積極的に研修を受けられるようにするとともに、事業所の研修を引き続き定期的実施し、風通しの良い職場環境への取り組みを強化していきます。

また、引き続き、職員を充足することで1.7対1の体制を堅持し、支援の一層の充実、適切支援の強化、利用者の個別特性に合わせた支援が図れる事。さらには、新人職員が入職する事で組織の活力の強化や職場の雰囲気向上、先輩職員のスキルアップ、悪しき風土を大きく変えることが出来る事からも引き続き法人として様々な方法による職員の確保に努めます。

なお、人権の砦とも言われる当施設にあっては、今後とも公平・公正採用に取り組んでいきます。

五. ご家族との連携

平成28年、29年度は信愛園の情報発信の強化を図ると同時に、ご家族の要望を聞く体制を作り、その要望を積極的に施設の運営に反映する体制を図ってきました。平成30年度はさらにご家族に対して改善策等の情報発信の強化を進めてきました。

一方で、ご家族への食事提供イベントが、利用者の誤嚥リスクの高まりによって、変更が余儀なくなりましたが、ご家族の方々にも楽しんで頂けるイベントへと工夫してきました。次年度も更なる工夫に努めます。

平成31年度(2019年)とよの障害支援センター「まーぶる」 基本方針・事業計画

豊能圏域の相談窓口として、障害のある人、家族、関係機関からの相談に対応し、障害のある人やその家族が地域で孤立することなく安定した暮らしを送れるよう、関係機関と連携して支援を進める。

一. 地域の相談支援機関としての役割

今年度は、成人期を見据え、早期に必要な支援が届くよう、特に児童期の専門機関との連携を深め世帯を支える取り組みを進める。

二. 虐待・差別への対応

相談支援事業所として、権利擁護・虐待防止の視点を軸に、引き続き関係機関と連携し適切な相談支援を行う。

三. 相談支援から見えてきた課題を制度に結び付ける

相談支援から見えてきたニーズを法人全体で共有し、豊能地区でのサービス調整会議や相談支援連絡会議でも共有し、豊能町の課題として豊能町地域会議と協力し、政策提言を行う。

四. 地域生活を行っている障害者への支援の充実

保健・医療・福祉等との関係機関との密接な連携の下、利用者一人ひとりの意向、適正、障害特性、その他状況及びその置かれている環境に応じて支援する。



新理事・監事の紹介（再任含む）

【2019年度より】

理事長 久保豊茂様

理事 前田佳則様（北摂信愛園施設長）

原田憲治様（衆議院議員）

守屋 誠様（保護者会会長・権利擁護外部委員 兼任）

和田充弘様

長澤憲司様

青田光悦様（保護者会役員・権利擁護外部委員 兼任）

監事 木田正裕様（豊能町社会福祉協議会 事務局長）

加藤恭司様（会計事務所役員）

2年間の任期となります。よろしく願いいたします。

作業場を
リニューアルしました



2019年3月に、これまで利用者さんがペット用品の作業を行っていたスペースを、リニューアル工事いたしました。作業内容の変更に伴い使用しなくなった為です。

作業されている利用者さんの慰労会、職員の会議・委員会、保護者会の会合など多目的に活用できるようになりました。



～強度行動障害研修～

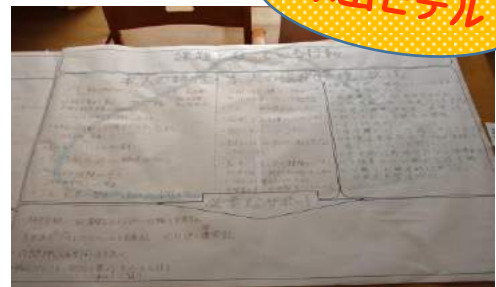
強度行動障害研修の第2回目を実施いたしました。

2回目の目的は冰山モデルでの支援への考え方の癖をつけてもらうため、第1回目と同じ内容で検討対象者を変更して行いました。

(冰山モデルとは、対象者の課題となっている部分を氷山の一角(水面に浮かんだ部分)と捉え、その課題となる行動背景にある本人の特性や環境要因を氷山の水面下にある大きな氷部分になぞらえて、考えられるだけ出していき、そこから課題となっている行動の原理や解決方法を考えていく支援ツールの一つです。)



冰山モデル



2回目という事もあり、参加者は活発な意見を出しておられ、対象者の特性から考えた多様な支援方法を考案して頂きました。今回の研修で出た案は全てではありませんが、実際の支援にも反映させて経過を観察して参ります。

職員の顔 Vol.1

どんな人がどんな想いで



生活支援員

山本 誠司 さん

利用者さんのおかげで、ここまで続けて来られた

いつも元気に冗談を飛ばす信愛園のムードメーカー、山本誠司さん。信愛園に勤務して10年目で、以前にも他の施設で17年間、障害者支援に関わってきた大ベテランです。

「長くこの仕事を続けているのは、間違いなく利用者さんのおかげ。支援員の仕事は利用者さんのお手伝いをするのようになるけれど、自分こそ利用者さんに助けられているし、利用者さんにたくさんのことを学んで成長させてもらえた」と話す山本さんの言葉には、利用者さんへの深い感謝の気持ちがにじみ出ていました。

仕事をする上で一番大切にしている事を聞くと「楽しく笑顔でいること。職員が笑顔じゃないと、利用者さんも笑顔でいれないと思うから、それはずっと心がけています」と、納得の答えが返ってきました。

山本さんの周りには今日も、たくさんの笑顔があふれています。



管理栄養士による徹底的なカロリー計算により、利用者さん一人ひとりに合わせてバランスのとれた質の良い食事を提供しています。嗜好調査を毎年行い、個人の好みをできるだけ献立にいかすよう日々工夫しています。

当施設では、給食業務を外部委託しています。その委託業者である**(株)イフスコヘルスケア**さんをちょっとだけご紹介します。一日三食、食事形態もそれぞれ違うため、細かいニーズに応じてくださるべく、休みなく調理をしていただいています。現在、**正社員さん大募集中**のことです。興味のある方はお問い合わせください！

とある日の昼食 (^u^)



いつもおいしいお食事ありがとうございます♪

寄付紹介

社会福祉法人北摂信愛園では、障がい福祉に関心のある皆さま、法人・団体の皆さまからの寄付金の受付を行なっております。

当法人による、社会福祉事業は国・地方自治体からの運営費によって実施されますが、加えて、法人・施設の更なる充実、利用者への処遇の向上及び新たなる施設の開設資金として、支援していただける皆さまの寄付金を財源とし障害福祉への助けとなればと考えています。

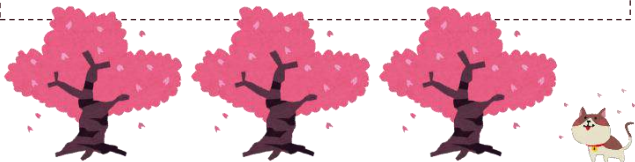
多くの皆さまのご支援、ご援助を心からお願い申し上げます。

寄贈金

匿名 50,000円

(法人創立50周年事業のため)

温かいご支援、ありがとうございました。
大切に使用させていただきます。



ご寄付・ご寄贈の流れ

申込用紙(寄付申込書)をホームページにて、印刷のうえご記入いただき、社会福祉法人 北摂信愛園へ、FAX または郵送をお願いします。

寄付金：①個人 1,000円以上

②法人 10,000円以上

*インターネットの環境が整っておられない等、ホームページからの印刷ができない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。

銀行振込による場合のお振込先

銀行名 池田泉州銀行

(銀行コード 0161)

支店名 池田駅前支店

(支店コード 104)

口座種別 普通預金

口座番号 1283282

口座名義 社会福祉法人 北摂信愛園

お問い合わせ・ご連絡先

社会福祉法人 北摂信愛園 事務局 担当 櫻井 迄

〒563-0217 大阪府豊能郡豊能町川尻 72-5

TEL: 072-739-0456 FAX: 072-739-0457

保護者の皆さま

北摂信愛園では、利用している皆さまに対して、適切な支援を行うよう、スタッフ一同十分に留意しながら、日々の業務に努めております。もし、北摂信愛園の支援について、虐待の疑いなど何か気にかかることがありましたら、施設職員または第三者委員、下記連絡先までご連絡ください。

北摂信愛園第三者委員

荒木 啓元(あらか ひろもと)さん 電話 070-5668-6115

メールアドレス dai3.araki@gmail.com

相談・苦情受付 対応時間：月～金(祝日は除く) 9:00～17:00

山下 堅司(やました かたし)さん 電話 072-739-1670

中 繁樹(なか しげき)さん 電話 072-738-6437

橋本 謙司(はしもと けんじ)さん 電話・FAX 072-739-2899

メールアドレス hashimoto-kenji@leto.eonet.ne.jp

大阪府福祉部障がい福祉生活基盤推進課 電話 06-6944-2295

福祉サービス苦情解決委員会(大阪府社会福祉協議会運営適正化委員会)

編集後記

5月1日、新元号「令和」がいよいよスタートとなりました。北摂信愛園も50周年を迎えます。新たな気持ちでスタートしていきたいと思っております!!